

浮世絵展示 月岡芳年 新形三十六怪撰

展示期間

令和7年(2025)5月20日(火)～6月22日(日)



新形三十六怪撰 ほたむとろうろ



新形三十六怪撰 おもみつゝら

次回展示のご案内

【展示室 1】

月岡芳年 風俗三十二相

令和7年(2025)6月24日(火)～7月27日(日)

つきおかよしとし
月岡芳年(1839-1892)は、うたがわくによし
歌川国芳(1797-1861)の門人で、浮世絵が終焉を迎える幕末から明治期にかけて活躍しました。画業のはじめには、師匠ゆずりの躍動感あふれる武者絵や、残虐な殺害シーンが印象的な血みどろ絵を手がけ、その後は新聞錦絵、歴史画、美人画など、さまざまなジャンルで実力を発揮していきます。

〈怪〉をテーマとする「しんけいさんじゅうろくかいせん新形三十六怪撰」は、芳年の最晩年の代表作です。本シリーズでは、伝説や歴史物語、謡曲に登場したり、歌舞伎や人形浄瑠璃、落語などを通じて市井の人々に親しまれたりした妖怪や幽霊が、いきいきと、時にはコミカルに表現されています。芳年ならではの繊細な描線や、豊かな色彩によって、妖怪や幽霊たちが醸し出す妖気をお楽しみください。



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401

出品作品一覧

No.	作品名	判型・形態	制作年	館蔵品番号
1	新形三十六怪撰 目録	大判錦絵		U1708 (TU)
2	新形三十六怪撰 貞信公夜宮中に怪を懼しむの図	大判錦絵	明治22年 (1889)	U1709 (TU)
3	新形三十六怪撰 さぎむすめ	大判錦絵	明治22年 (1889)	U1710 (TU)
4	新形三十六怪撰 武田勝千代月夜に老狸を撃の図	大判錦絵	明治22年 (1889)	U1711 (TU)
5	新形三十六怪撰 大森彦七道に怪異に逢ふ図	大判錦絵	明治22年 (1889)	U1712 (TU)
6	新形三十六怪撰 清玄の霊桜姫を慕ふの図	大判錦絵	明治22年 (1889)	U1713 (TU)
7	新形三十六怪撰 老婆鬼腕を持去る図	大判錦絵	明治22年 (1889)	U1714 (TU)
8	新形三十六怪撰 鬼若丸池中に鯉魚を窺ふ図	大判錦絵	明治22年 (1889)	U1715 (TU)
9	新形三十六怪撰 小町桜の精	大判錦絵	明治22年 (1889)	U1716 (TU)
10	新形三十六怪撰 為朝の武威痘鬼神を退く図	大判錦絵	明治22年 (1889)	U1717 (TU)
11	新形三十六怪撰 内裏に猪早太鵠を刺図	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1718 (TU)
12	新形三十六怪撰 清姫日高川に蛇舩と成る図	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1719 (TU)
13	新形三十六怪撰 蒲生貞秀臣土岐元貞甲州猪鼻山魔王投倒図	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1720 (TU)
14	新形三十六怪撰 鐘馗夢中ニ捉鬼之図	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1721 (TU)
15	新形三十六怪撰 地獄太夫悟道の図	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1722 (TU)
16	新形三十六怪撰 藤原実方の執心雀となるの図	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1723 (TU)
17	新形三十六怪撰 平維茂戸隠山に悪鬼を退治す図	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1724 (TU)
18	新形三十六怪撰 皿やしきお菊の霊	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1725 (TU)
19	新形三十六怪撰 藤原秀郷龍宮城蜈蚣を射るの図	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1726 (TU)
20	新形三十六怪撰 布引滝悪源太義平霊討難波次郎	大判錦絵	明治22年 (1889)	U1727 (TU)
21	新形三十六怪撰 葛の葉きつね童子にわかるゝの図	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1728 (TU)
22	新形三十六怪撰 仁田忠常洞中に奇異を見る図	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1729 (TU)
23	新形三十六怪撰 清盛福原に数百の人頭を見る図	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1730 (TU)
24	新形三十六怪撰 奈須野原殺生石之図	大判錦絵	明治24年 (1891)	U1731 (TU)
25	新形三十六怪撰 秋風のふくにつけてもあなめあなめ をのこはいはしすゝき生けり 業平	大判錦絵	明治23年 (1890)	U1732 (TU)
26	新形三十六怪撰 三井寺頼豪阿闍梨悪念鼠と変ずる図	大判錦絵	明治24年 (1891)	U1733 (TU)
27	新形三十六怪撰 蘭丸蘇鉄之怪ヲ見ル図	大判錦絵	明治24年 (1891)	U1734 (TU)
28	新形三十六怪撰 ほたむとうろう	大判錦絵	明治24年 (1891)	U1735 (TU)
29	新形三十六怪撰 大物之浦ニ靈平知盛海上ニ出現之図	大判錦絵	明治24年 (1891)	U1736 (TU)
30	新形三十六怪撰 小早川隆景彦山ノ天狗問答之図	大判錦絵	明治25年 (1892)	U1737 (TU)
31	新形三十六怪撰 二十四孝狐火之図	大判錦絵	明治25年 (1892)	U1738 (TU)
32	新形三十六怪撰 やとるへき水も氷にとちられて 今宵の月は更にこそあり 宗祇	大判錦絵	明治25年 (1892)	U1739 (TU)
33	新形三十六怪撰 源頼光土蜘蛛ヲ切ル図	大判錦絵	明治25年 (1892)	U1740 (TU)
34	新形三十六怪撰 節婦の霊瀧に掛る図	大判錦絵	明治25年 (1892)	U1741 (TU)
35	新形三十六怪撰 茂林寺の文福茶釜	大判錦絵	明治25年 (1892)	U1742 (TU)
36	新形三十六怪撰 四ッ谷怪談	大判錦絵	明治25年 (1892)	U1743 (TU)
37	新形三十六怪撰 おもゐつゝら	大判錦絵	明治25年 (1892)	U1744 (TU)

※寄贈作品には、館蔵品番号に寄贈者のイニシャルを表示しています。
TU:浦上敏朗氏